

コウトリ文化館だより

ホームページやSNSでリアルタイム
の情報を発信しています。

HP



8月のコウトリ



今年、豊岡では6月上旬から巣立ちが始まりました。巣立ち後1, 2ヶ月で幼鳥は親元から出て行きます。早い個体は7月から移動を始めているので、8月には各地で今年生まれの幼鳥が見られるでしょう。

8月の郷公園



暑い時期は水辺の観察会が大人気です。生きものの動きをとらえようと、みんな一所懸命水の中をのぞきます。何がみつけれられるかな。昆虫観察会も行っています。どうぞ、ご家族でご参加ください。

とよおかの生きもの 8月



ミヤマクワガタ: 夏の虫といえばクワガタです。豊岡で見かけるクワガタの中では、ミヤマクワガタは大型の種類です。

夏休み真っ只中です。8月の生き物といえば、子どもの頃の夏休みに、野山で遊んだ思い出に出てくるものが多いのではないのでしょうか。



ツバメ: 8月になると、河川敷のヨシ原に集まって「ねぐら入り」をします。但馬では、玄武洞前のヨシ原が有名です。



カワムツ: 山間部の水がきれいな川にいます。川遊びでよく捕まえる魚です。夏は腹部が鮮やかな赤色になります。



ミズオオバコ: 水中にオオバコに似た葉を広げます。花は白ですが、稀に濃いピンクもあります。8~10月に咲きます。



タマムシ: ケヤキやニレの木の近くにいます。緑色に輝いて飛ぶ姿は美しいです。



ヌマガエル: 田んぼでよく見かけるカエルです。他のカエルに比べて高温に対して耐性があります。

8月の行事

キノコ・粘菌観察会～夏の菌まつり～

8月2日（日） 9時30分～

参加費：無料 ※要事前申込

郷公園内の山道を歩きながら、夏のキノコや粘菌を探します。危険なキノコや活発な粘菌たちの姿にめぐりあえるかもしれません。山道を歩きやすい靴・服装でお越しください。

草木染体験（室内イベント）

8月9日（日） 9時30分～

参加費：200円／人 ※要事前申込

ビワで33×60cmの木綿の布を染めます。仕上がった作品は、巾着や敷き布などにアレンジしてください。
定員15名・先着順です。



～お盆特別企画～小川で遊ぼう

8月14日（金） 9時30分～

参加費：無料 当日参加可能

文化館前の小川で川遊びをします。帰省の際、故郷・豊岡の小川で親子で川遊びをしてみませんか？濡れてもいい服装、マリンシューズ等でお越しください。

田んぼの学校～小川の生きもの探し～

8月16日（日） 9時30分～

参加費：子ども100円／人 当日参加可能

郷公園内を流れる鎌谷川で、魚や水生昆虫などを捕まえて観察します。濡れてもいい服装、マリンシューズ等でお越しください。



コウノトリふれ愛コンサート

8月22日（土） 17時30分～

入場無料

会場：多目的ホール

元タカラジェンヌの穂穂えりなさん、OSK日本歌劇団出身の友麻亜里さんによるステージです。八代保育園のみなさんによる和太鼓演奏もあります。



生きもの名付け会（室内イベント）

8月23日（日） 9時30分～

参加費：無料 ※要事前申込

夏休みに、野山や川、海に行った人は、色んな生き物を捕まえたかもしれません。でも、種類、名前が分からない。そんな生き物を持ち寄って、専門のスタッフと一緒に調べましょう。

ピオトープをつくろう

8月30日（日） 9時30分～

参加費：無料 ※要事前申込

コウノトリ文化館裏のピオトープで、ピオトープづくりをします。草を抜いたり、水路を掘ったりして、色んな生き物が棲める場所を作ります。汚れてもいい服装でお越しください。

☆企画展☆

「台湾産、国産カブトクワガタ展」

(8/16～9/15)



毎年恒例のカブトクワガタ展を今年も開催します。8月中に台湾産、9月に国産のカブトムシ、クワガタムシの標本を展示します。また、国内外の種類の生体展示も行います。

共催：芸術文化観光専門職大学

☆企画展☆「ハチゴロウ展」

開催中 (7/16～8/15)



私たちに様々なことを教えてくれたハチゴロウ。そのハチゴロウの剥製や、膨大な観察記録を展示しています。

豊岡市立コウノトリ文化館（指定管理：NPO法人コウノトリ市民研究所）

開館時間／9:00～17:00 休館日／月曜日（祝日にあたるときはその翌日） 入館無料（環境協力金100円・任意）

〒668-0814 豊岡市祥雲寺127番地 TEL:0796-23-7750 FAX:0796-23-8005 <https://kounotoribunkakan.com>

コウノトリ文化館は兵庫県立コウノトリの郷公園内にある、豊岡市立の見学施設です。